

## R1-502 型 (0.5mm) / R2-501 型 (1.0mm) 転倒ます雨量計感部

R1-502 形および R2-501 形雨量計感部は、転倒ます型の隔測用雨量計感部です。受水口に入る雨水の一定量 (0.5mm または 1.0mm) ごとに、転倒ますが転倒し、その転倒動作をリードスイッチで検出し、接点パルス信号を出力します。寒冷地用として、雨水の凍結を防止するためのヒータを内蔵した機種や、接点パルス信号を 2 接点出力させることが可能な機種も用意されています。

### <特 長>

- ◆隔測用雨量計感部の標準タイプです。
- ◆電接计数器や電磁カウンター等、各種測定器、記録計と組み合わせて使用できます。
- ◆外筒はステンレス、検出部は樹脂製で耐久性に優れています。
- ◆気象庁検定の型式証明を取得済みです。



### <製品コード>

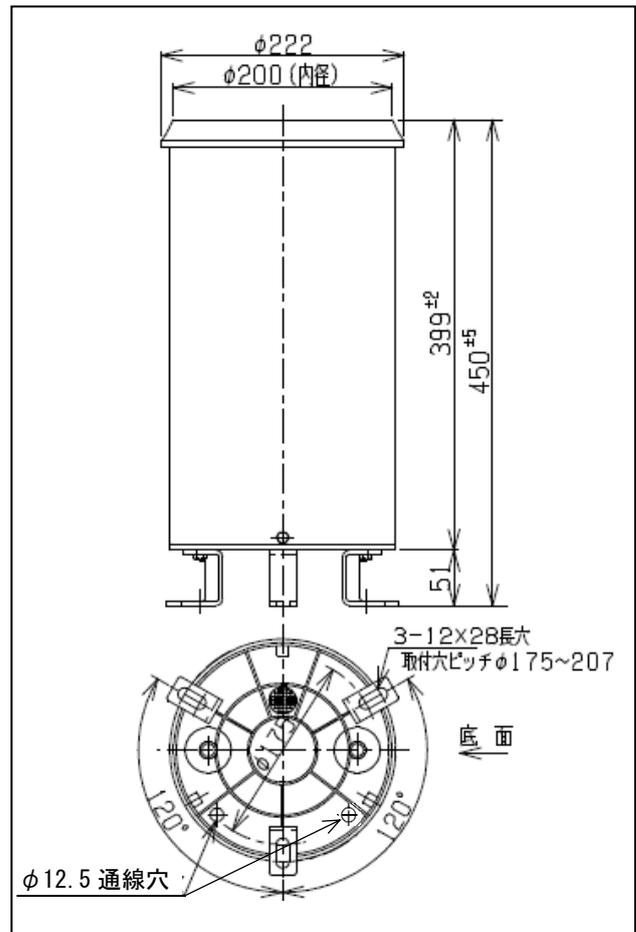
#### 0.5mm 計

製品コード	製品名称
R1-502□□	転倒ます型雨量計感部
--	標準
W	2 接点出力
F	胴内ヒータ付き
FW	2 接点出力, 胴内ヒータ付き

#### 1.0mm 計

製品コード	製品名称
R2-501□□	転倒ます型雨量計感部
--	標準
W	2 接点出力
F	胴内ヒータ付き
FW	2 接点出力, 胴内ヒータ付き

### <外形図>



### <型式認定品の製品コードと型式番号の関係>

製品コード	型式番号	認定番号
0.5mm 計	R1-502 R1-502W R1-502F R1-502FW	R1-502 第 09514 号
1.0mm 計	R2-501 R2-501W R2-501F R2-501FW	R2-501 第 09506 号

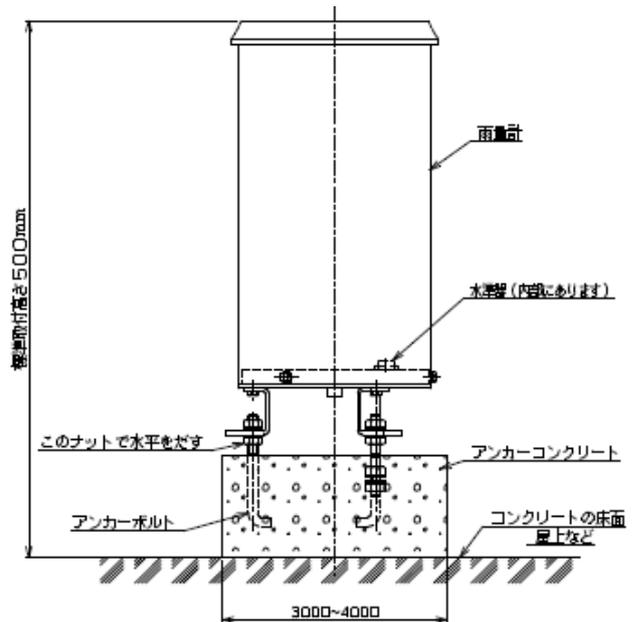
## <仕様>

項目	内容
検出方式	転倒ます式
受水口径	200mm
1転倒雨量	0.5mm または 1.0mm (注文時指示事項)
測定精度	0.5mm 計用 20mm 以下の雨量の時...±0.5mm 以内 20mm を超える雨量の時...±3%以内 1.0mm 計用 40mm 以下の雨量の時...±1.0mm 以内 40mm を超える雨量の時...±3%以内 ※測定精度は、気象測器検定指針に準拠
出力信号	無電圧メーク接点信号 接点時間：0.10秒～0.20秒 接点容量：DC200V 1A (最大) 接点出力数：1接点1回路 または1接点2回路
使用環境温度	0℃～50℃(凍結、降雪のないこと)
設置条件	内部水準器による水平設置
主要部材質	胴筒：SUS304 検出部：ポリカーボネイト樹脂
外形寸法	感部本体：約φ222mm(W)×450mm(H)
質量	約2.2kg

## ヒータ付き用追加仕様

温度調整	設定値=ON：7℃ OFF：11.5℃ (胴内温度を検知します。)
使用環境温度	-20℃～50℃
過熱保護	温度ヒューズ (約83℃)
電源	AC100V±10%, 50Hz/60Hz (電源にはスイッチとヒューズを設けて下さい)
消費電力	ヒータ動作時：(AC100Vでの動作時) F (胴内ヒータ付き) : 160W

## <設置例>



1. アンカーボルトは錆びると感部の交換などが、困難になります。ステンレス鋼製または、亜鉛溶融めっきのものを使用します。
2. アンカーコンクリートと床面との結合が弱い場合は、アンカーコンクリートを大きくして重くします。(標準取付高さは、500mm以上になります)
3. 地面にアンカーコンクリートを設ける場合は、地表より3～5cm位高くし地中に40～50cm埋め込みます。

## <設置環境の例>

風や積雪の影響などで雨量が少なく観測されるなる場合が有りますので、下記の条件を参考に設置場所を選定してください。

- ①樹木や建物からは、それらの高さの1倍以上離して設置します。
- ②建物の屋上に設置する際は、建物の壁面より3m以上離れた場所に設置します。
- ③エアコンの室外機からの風が当たる様な場所への設置は避けます。
- ④浸水する可能性のある場所への設置は避けます。
- ⑤車などの水はねがかかる様な場所は避けます。
- ⑥海からの波しぶきがかかる場所は避けます。
- ⑦降雪の有る地域では、ヒーター付きをご使用ください。
- ⑧降雪の有る地域では、排水口が雪に埋もれない様な高さに設置します。